

建築設備展2011 「はじめよう！エコライフ」

建築設備展2011実行委員長 新 居 修 三

建築設備展2011は「はじめよう！エコライフ」をテーマに、昨年10月28日(金)・29日(土)にサンポート高松で開催されました。



10月28日(金)、9時半よりオープニングセレモニーが行われ、四国地方整備局 営繕部長 大谷昌彦様、四国経済産業局 地域経済部製造産業課課長 富家芳雄様、中国四国地方環境事務所高松事務所 所長 塚田源一郎様、香川県土木部建築課課長 牧野直樹 様、高松市都市整備部長 岩田吉隆様よりご挨拶を頂いた後、10時のテープカットで建築設備展2011がオープン致しました。



今回は一昨年までのサンメッセ香川での開催とは違い、展示コーナー、イベントコーナー等が分散していましたが、かえって会場を回るスタンプラリーが子供たちの探検心を誘って賑やかな雰囲気の中、6回目の秋を迎えることが出来ました。

初日28日(金)は、例年同様に業界向けの技術セミナーや香川県冷凍空調設備工業協会によるフロンについて学ぶセミナーが行われました。



最終日は、10時のオープンから絵画展の表彰式を皮切りに多彩なイベントが行われました。

その中のイベントを今年はランキング形式で紹介します。

第5位 きみともキャンディライブ

香川発ご当地アイドルグループがランクインです。午後から2回のイベントステージでのミニライブに、子供たちから大人まで熱狂的なファンもいて、おおいに盛り上がったステージでした。

第4位 カンパッチ作り

毎年四国ガスブースで行っているカンパッチ作り、根強い人気があります。

みんなの好きなキャラクターや、写真をパッチにして楽しんでいました。



第3位 地震体験車

3.11東日本大震災を教訓に、来場者の多くの方々が興味を持ったコーナーでした。

阪神大震災など、震度6、7の体験が出来る事から行列が出来ていました。

第2位 体験教室

「子供料理教室」では、焼きたてのパンを、「ソーラーカーを作ろう」では、その場で作った車を走らせていました。また、パナソニック電気主催の「LED行灯工作教室」は少し難しそうでしたが、組立てが終わったら円錐型のかっこいい行灯が完成していました。



第1位 絵画展示

毎年恒例の絵画コーナーでは、年々応募数も増え、県外からの応募もあり、レベルの高い力作ばかりで、表彰を受けられた方は、来年はもっといい賞を、今年残念だった方は入賞をと、子供たちの目標になって頂ければ幸いに思います。

その他スタンプラリーや、似顔絵コーナー、ヨーヨー、スーパーボールすくいなど、大盛況のうちに2日間の幕を閉じました。



二日間の入場者数は、初日605人、二日目2497人、合計3102人でした。

こうして通算で7回目の建築設備展も無事故もなく終わることが出来ました。毎年終わった後は反省の日々ですが、6年連続して開催出来たことは、賛助会員をはじめ関係各位の皆様の御助力と感謝しております。

本年は「未来の環境を考える」をテーマに、サンポート高松にて、10月26、27日に「建築設備展2012」を開催いたします。新たな発見を探しに、ご来場をお待ちしております。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



一般社団法人島根県設備設計事務所協会のみなさん
遠路よりご来場ありがとうございました。